

完全保存版!

Windows Phone  
アプリ開発に欠かせない

# Visual Studio 2010&C# プログラミング入門ブック

VS 2010でプログラミングをしてみよう

VC# とVBの主要コントロール

VS 2010の便利機能

C#コーディングの王道

C#で実用的なソフトを作ろう

## Visual Studio2010を使って プログラムを作る

Part1では、Visual Studio 2010の使い方を説明した後、新機能を使いながら簡単なアプリケーションを開発していきます。ぜひ、ご自身でプログラミングしてみてください。

本誌の特集1で紹介したWindows Phone SDKに含まれる「Visual Studio 2010 Express for Windows Phone」は、米Microsoftの主力開発ツールである「Visual Studio 2010」のWindows Phoneアプリケーション開発向け機能限定版です。Visual Studio 2010 Express for Windows Phoneを初めて使ってWindows Phoneアプリケーションを作成しようとする人は、事前に、本冊子でVisual Studio 2010 (VS 2010)について学習しておくと、スムーズにことが運ぶでしょう。

VS 2010には無償版「Express」と有償版(Professional, Premium, Ultimate)があり、VS 2010 Expressには表1

のソフトウェアが含まれています。利用するプログラミング言語によって、C#、Visual Basic、C++を使い分けます。本冊子のPart1では、Visual C# 2010 Expressで図1の電卓アプリケーションを作成する過程を通じて、Visual Studio 2010の基本的な使い方を解説します。

なお、Visual Studio 2010 Express for Windows Phoneは、Visual C# 2010 Expressなどの他のVisual Studio 2010シリーズのソフトと共存可能ですが、共存させる場合には既存のVisual StudioにService Pack1 (SP1) を適用しておく必要があります\*1。SP1を適用しておかないと、Visual Studio 2010が起動できなくなってしまいます。Visual C# 2010 Expressを30日以上使うには、ユーザー登録が必要になります。

表1●Visual Studio 2010 Expressに含まれるソフトウェア製品

製品名	使用目的
Visual C# 2010 Express	C#を利用して、WindowsアプリケーションやDLL (Dynamic Link Library) を開発する
Visual Basic 2010 Express	Visual Basicを利用してWindowsアプリケーションやDLLなどを開発する
Visual C++ 2010 Express	C++を利用して、コンソール・アプリケーション、Windowsアプリケーション、DLLなどを開発する
Visual Web Developer 2010 Express	C#またはVisual Basicを利用してWebアプリケーションを開発する
SQL Server 2008 Express	開発するアプリケーションにリレーショナル・データベース管理システムが必要な場合に利用する

\*1 Visual C# 2010 Expressは、<http://www.microsoft.com/japan/msdn/vstudio/express/>で提供されています。SP1は、<http://www.microsoft.com/downloads/ja-jp/details.aspx?FamilyID=75568aa6->

8107-475d-948a-ef22627e57a5  
&displayLang=jaからダウンロードできます。

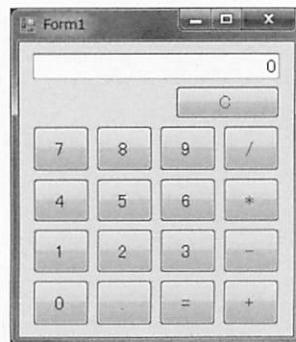


図1●今回作成する電卓アプリケーション